

(参考様式5)

平成22年度 元気な地域づくり計画目標達成状況報告書

都道府県名	市町村名	地区名	計画期間	事業期間
三重	玉城町	有田	H17～H21	H17

1 施策ごとの評価

(1) ソフト

ア 施策の内容：担い手農家の強化、経営の安定化

イ 施策の実績

意向調査活動：5回 農地流動化調整：12回 事業検討会：17回の実施。

ウ 施策の効果

農地集積率の目標24.4%に向けて、地区内の農家の理解が得られるように検討会・調整活動を実施したことにより、農地集積の必要性等を周知することができた。

(2) ハード

ア 施策の内容：

イ 施策等の実績

(ア) 実施計画達成状況

事業種類	事業内容	助成対象施設等	事業実施主体	管理主体
事業量	事業着工年度	事業竣工年度	供用開始日	

事項	単位	計画時 (年度)	目標値 (年度) A	達成状況		備考
				実績値 B	達成率(%) B/A	

調査年次における実績が計画未達である場合の理由及び改善策

(1) 施設等の利用実績

施設等名 ()

年次	室名	事項	計画	月別利用実績												利用率	
				4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3		計
平成 年度	室	利用人数	人														%
		利用日数	日														%
		延べ利用室数	室														%
																	%
	室	利用人数	人														%
		利用日数	日														%
		延べ利用室数	室														%
																	%

- (注) 1 事項欄には、地域計画とともに作成した利用計画において使用した指標を記述する。
 2 調査年度における実績が計画未済である場合は、下段に理由及び改善策について記述すること。
 3 目標年度の報告において実績が計画を大幅に下回る場合は、第5の4の(1)に基づき作成した改善計画及び指導等の状況について添付して報告すること。
 4 備考欄には、利用計画、利用実績それぞれの算出根拠を記載すること
 5 都市農村交流を目的とする施設の場合は、「月別利用実績」欄の実績計の横に()書きで都市農村交流に関する実績を内数で記入し、利用率の算出は()書きの値を使用する。

ウ 施策の効果

--

2 指標の達成状況に関する評価

	指 標	目標値 A	実績 B	B / A	備 考
必須	担い手への農地利用集積率	% 24.4	% 24.8	% 101.64	地区農用地面積352.8ha 担い手集積面積87.5ha
地域					

担い手への農地集積については、地区内調整の結果、目標値を上回る集積率を達成することができた。

3 目標の達成状況に関する評価

担い手への集積の必要性等も周知でき、目標値を上回る集積が図れた。

4 総合評価

集積目標の達成状況は計画以上であり、進捗状況も良好であった。
農地集積の必要性等の調整活動を実施したことにより、地区内農家の意識を高揚することもできた。
最終目標の集積率30%の達成に向け、更なる検討会・調整活動を行っていきたい。

(都道府県の意見)

今回評価時に加え、各年の農地利用集積状況も円滑な上昇であり、調整活動や事業検討会実施による担い手を始め地区内農家への周知等の成果が発現している。
事業完了時における目標達成は十分見込める。